



2010-2011 RI President  
**Klinginsmith Ray**



2010-2011 D.2640 Governor  
**Mariko Yoneda**

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

## Main Contents

RI 会長メッセージ / ガバナーメッセージ

職業奉仕月間にことよせて  
職業奉仕部門 カウンセラー・PDG 勝野 露観

職業奉仕月間によせて  
職業奉仕委員会委員長 北岡 満

米山奨学事業について  
米山記念奨学部門 カウンセラー・PDG 水田 博史

米山記念奨学会委員会の奨学生選考について  
米山選考小委員会委員長 西村 元秀

米山学友小委員会から  
米山学友小委員会委員長 谷野 一彦

米山寄付増進小委員会から  
米山寄付増進小委員会委員長 塩路 良一

2010-2011

**10**

NO.4

## 遙かなるニューオーリンズ

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、  
ニューオーリンズを題材にした歌は枚挙に暇がありません。  
それはこの街が世界の音楽の都の一つとして、歴史と遺産  
に満ちているからです。

特に私は「Way Down Yonder in New Orleans(遥かなる  
ニューオーリンズ)」の楽しいサウンドが大好きです。近年  
開催された大会より、まるひと月早く5月21～25日にこの街  
で開催されることになっている国際ロータリー(RI)年次大会  
のことを考えると、その歌詞は、私たちを誘っているように  
聞こえるからです。

### より多くの時間を過ごせるように

ニューオーリンズ国際大会は、ここ数年間のように日曜日  
ではなく、土曜日から公式に始まります。私たちの年次大会の  
見どころである「友愛の家」も土曜日の朝にオープンし、ロー  
タリアンとそのゲストたちが日曜日の本会議前により多くの時  
間をそこで過ごすことができるよう、大会前会議はすべて土  
曜日の午前中に終わります。

もう一つのいいニュースは、この「友愛の家」がコンベンシ  
ョンセンター内の本会議場のすぐ隣にあるという点で、さまざ  
まなロータリー世界から訪ねて来る人たちの親睦とネットワ  
ーク活動により役に立つよう、時間が延長される予定です。  
それがロータリアンとその家族のための場所になるでしょう。

### 筆舌に尽くし難い年次大会

ロータリーの年次大会の不思議な力、活気、感動をどのよう  
に表現すればよいのでしょうか？ 私たちの年次大会は、さ  
まざまな魅力に富んでいるので筆舌に尽くし難いものです。  
ロータリーの親睦とネットワークは、地球上のいろいろな地域  
から集う仲間のロータリアンたちに直接出会うのが最良のも  
ので、国際奉仕は、ロータリアンたちが遠く離れた国からの  
新しい友人をつくったときに強化されます。  
したがって、ロータリーの年次大会を理解し、正しく評価す

る最もいい方法は、ニューオーリンズのために計画されてい  
る傑出したイベントに参加することです。ニューオーリンズ国  
際大会はこれまでの国際大会の中で最も優れたものの一  
つに数えられるでしょう！ その点は私が保証します。  
世の中をより良くするために共に活動する者として、ニュー  
オーリンズに集いましょう。通りを歩けばざわめき——ビート  
——ニューオーリンズそのものといえるリズムが聞こえてくる  
でしょう。ジャズ発祥の地です！ ケイジャンカントリーにいる  
間は、楽しくやりましょう…もう一度！ And Let the Good  
Times Roll … Again! Laissez les bon temps rouler  
… encore!



レイ・クリンギンズミス  
2010-2011年度 国際ロータリー会長





2010-2011年度 ガバナー

米田 真理子

Mariko Yoneda

## GOVERNOR MESSAGE

# ロータリーを高めよ

# 思いを尽くし 熱意を尽くし

あっという間に猛暑の日々が過ぎ、爽やかな菊薫候となりました。

クラブ会長・クラブ幹事殿には、お変わりありませんか。地区運営にご協力をいただきありがとうございます。お陰様で72クラブのうち63クラブの公式訪問を無事に終えることが出来ました。どのクラブ様からも心のこもった歓迎を賜り、クラブ会員の皆様との出会いに、ロータリーの功德を感謝しております。

さて10月は職業奉仕月間です。ロータリーの職業奉仕と云う概念はどのようにして生まれたのでしょうか、その背景を振り返ってみましょう。日本のロータリーの始祖は、米山梅吉氏であります。三男の米山桂三さんが慶応大学の教授として、「父米山梅吉を語る」という手記の中でロータリー運動について次のように語っています。『ロータリー運動とは、社会・経済史的に見ると、資本主義の発達という歴史的必然と、資本主義の欠陥を救おうとする人物の出現という

歴史的偶然との交錯したところに生まれた運動である』

1880年頃から、20世紀初頭にかけてアメリカにおける資本主義は、独占体制の段階に入りました。そうすると資本主義の欠陥がいたるところに見えるようになりました。そのような時代にあって、中流階級の中から社会改善思想が生まれてくるのは、自然のなりゆきで、ポールハリスが、三人の友人と語らって何か世の中のためになるような集まりを作ろうじゃないかと、ロータリークラブを作った1905年が、ちょうど初期の資本主義が最盛期を迎えた年でありました。

資本家が政治・経済の主導権を握り、私利私欲中心の拝金主義が横行し、貧富の差の拡大により、スラム街がいたるところに姿を現し、シカゴは伝染病や犯罪の温床となり商業倫理の欠如の上にいたずらな繁栄が築かれておりました。シカゴは、弱肉強食の街でした。このよう時に、中流階級の中から様々な社会改善運動が起こりました。まずアル・カポネが暗躍していた当時の風潮を反映して禁酒同盟や、反酒場

連盟が結成されたり、貧民に無関心であった教会も社会福音運動を展開し始めました。またYMCA、YWCAその他の多くの慈善団体が現れました。ロータリーは特定の事業を標榜する奉仕団体ではなく、奉仕を志す人の集まりです。20世紀初頭の混沌としたシカゴで、ロータリーが目指した社会改善の処方箋とは、社会の基である個人の心を強化することだったのです。ロータリーは、人間の道徳観の向上が人類社会発展の基本であることを信じて疑わないのです。

さて、職業に携わるものは、A.F.シェルドンの発言によると、なぜかひとつの法則によってひきつけられています。①物事は絶えず静止しようとしている。重力から脱して移動させても、その力が弱くなれば再び静止してしまふ。②取引の上手な企業よりも生産をもって社会に寄与しているところに人は集まろうとする。③働く人を大切にしている企業に人は落ち着こうとする。④昇給とか適正な職場配置、さらに昇進のあるところに人は必ず定着する。以上、働く人を惹きつける力をたどって、引力こそ職業の価値観に、この価値観を「安定した金銭収入」に求め、働く人の意欲を「金銭を得る場所」での「奉仕の心」に求めています。これはA.F.シェルドンの意見であります。

シェルドンは事業に失敗する最も大きな理由は、「儲けようと思って事業を営むことだ」と述べています。

職業は利益を得るための手段ではなく、その職業を通じて社会に奉仕するために存在すると述べています。天変地異が起ころうと、戦乱が起ころうと、また輸送が途絶えたり、ストライキが起きようとも、ロータリアンには自らの職業分類の関連する商品やサービスを、一般社会の人々に提供する義務があることを忘れてはなりません。職業分類はロータリアンに与えられた特権であると同時に、その職業分類によって社会の人たちに奉仕する義務があるのです。かつて食品会社の不祥事が大きく報道されました。会社は誰のために存在するのでしょうか。経営者のためでも、株主のためでも、社員のためでもなく、その会社から製品を買ってくれたり、サービスを受けてくれるユーザーのために存在するのです。販売する商品や提供するサービスの品質が高いことがま

ず必要です。特に食品は直接健康に結びつくので、品質管理を科学的に証明するための賞味期限についての決まりを遵守することが必要であり、賞味期限が過ぎた材料を廃棄処分するのがもったいないという理由で、これを恒常的に製品に加工していたというケースは、まさに信義に反する行為であり、このような会社は当然のことながら社会から抹殺されるべきです。僅か一日の賞味期限の無視がその会社の存在にかかわることを、決して忘れてはなりません。価格が適正であることも大切なことで、品薄に乗じて価格を吊り上げる行為を行った会社は、必ず訪れる価格安定時に、ユーザーから見放されることは、過去の例からも明らかです。事業上得た利益は、決して自分一人の力で得た利益ではありません。従業員、取引先、下請け業者、顧客、同業者など、自分の事業と関係を持つすべての人々のおかげで、利益が得られたことを感謝し、その利益を関係者と適正にシェアする心を持って事業を営めば、必ず最高の利益が得られることを自分の職場で実証し、その方法こそが正しいやり方であることを、地域全体の職業人に伝えていかなければなりません。まず、ロータリアンの企業が職業奉仕理念に基づいた正しい事業経営をし、それによって事業が継続的発展をすることを実証すれば、必ずや他の同業者たちもその経営方法を見習うはずで、それが結果として、業界全体の職業倫理高揚につながるのです。これが、He profits most who serves his fellows bestの真意であり、職業奉仕の結論といえるでしょう。

シェルドンの職業奉仕理念は決して古典的なものではなく、現代にも十分通用する理念です。自らが儲けるために事業を営んでいるという考えを捨てて、顧客の満足度を最優先しつつ、自らの職業を通じて他人に奉仕をするという考えで事業を営めば、その真摯な態度が顧客の心を捉えて、リピーターとして何度も事業所を訪れたり、新規の顧客を紹介してくれるはずで、その結果大きな利潤が得られるとともに、その事業所は継続的に発展していきます。そして、そのような事業所は結果として高い職業倫理を持っているのです。職業奉仕は職業倫理を高揚することだけではなく、職

業奉仕の実践が結果として高い職業倫理につながるのです。

昨今、地域に蔓延した、偽装、虚偽、隠蔽等々大変恐ろしいことですが、ロータリーの高潔性・倫理性は他のどの団体よりも、とりわけ遵守せねばなりません。皆様のロータリー活動の原点をもう一度見直そうではありませんか。

10月は米山月間でもあります。(財)ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給し支援する、事業規模と採用数において日本の民間最大の奨学金団体です。1952年に“日本ロータリーの父”米山梅吉氏の遺徳を記念して、東京ロータリークラブが、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め国際親善と交流を深めるために、優秀な留学生を支援し世界平和の創造と維持に貢献することを目的とした「米山基金」の構想を立て、日本で学ぶ外国人留学生を支援する国際奨学事業を始めました。やがてそれは、日本全国のロータリークラブの共同事業となり、現在では日本ロータリー独自の「多地区合同奉仕活動」となっています。米山記念奨学事業をご理解いただき、皆様からの支援を心よりお願い申し上げます。





# 職業奉仕月間にことよせて

国際ロータリー第2640地区 職業奉仕部門  
カウンセラー・PDG 勝野 露観

『暑さ寒さも彼岸迄!』と昔から日本人の間で言いならわされて来ましたが、今年ほどこの言葉の持つ力を実感した事は御座いません。本年の夏は、例年にも増して厳しい暑さが毎日30℃以上も続き、熱中症で亡くなってしまふ人が続出すると言う有様で、今年は本当に秋が到来するのだろうか?と懸念しておりました。しかるに、天の配剤とでも言うのでしょうか。彼岸も中日を過ぎたあたりから北の地より秋の雨がやってまいりまして、驟雨と共に涼しい大気が一気に日本列島をおおい盡して、ようやくあの猛烈な熱気の為に衰弱しつつあった私の身体もひと息ついた様で御座います。

それにしても、昨年より本年にかけて、私達の周囲は、異常現象に取り囲まれておるようです。天候の異状、政治経済の異状、景気の異状、教育の異状、数えあげたらきりが無い程、現在の日本はおかしくなっております。さらに、ここ数日、正義を標榜とし旗じるしとして来た検察の世界にあって、検察官たる検事までが、証拠物を改ざんしたり、中国による、沖縄・尖閣諸島沖で起きた中国船衝突事件により、捕らえられた中国漁船船長の解放をめぐる、中国当局による強烈な圧力により、沖縄の検察が船長を釈放すると云う結末を招いたり、ある可からざる不祥事が白日のもとに露見され、大問題となっております。検察は、司法の根幹を為す大本であって、国体維持の上で、重要な役割を持つ機関であります。真実追求を以って、その使命と為す立場の国家役人が自己の為、或は組織の為に違法行為、脱法行為を為し、監察する立場にある上級職の者達が、黙認したり、見のがしたり、或は政治的判断を求めたりと云う事をして。何と云う事でしょうか!ただ啞然とするのみです。職業上の倫理がここまで無視されて来たのは何故でしょうか?職業に従事する者達の意識、その道徳性、倫理性が長い歴史と伝統を持つ日本にあって、今日程劣化し、低下した時代はないでしょう。政治の異状と昏迷は、目をおおいたくなる程です。

18世紀より19世紀にかけて活躍したドイツ・ハイデルベルグ大学の教授であったマックス・ウェーバーは、その著書『職業としての政治』の中で、政治家が政治を職業とする時、何よりも聖なる倫理観と大衆に対する責任感を持たねば、政治は墮落する』と述べておりますが、まさしくその通りで、今日の日本の政界の状態を端的に暗示するものです。

不正に対して断固と戦うと云う正義感と勇気、そして自分の国を愛すると云う、世界の常識である正しい愛国心が彼等には全く見られ無い。又、日本の経済はますます疲弊していき、世界の中に於ける日本経済の競争力はどんどん低下していき、大多数の日本の人民の生活が不安の中に在り、中小企業の倒産件数が減るところか、増加の一途をたどるばかりであります。

我々、ロータリアンの中にも経営に苦悩しておるメンバーが多数おられます。こう云う大変な現況の中に在る日本であるにもかかわらず、政府は実効ある根本的対策を何ら示す事なく、こて先のバラまき政策によって経済対策としております。政治を職業としておる彼等政治家達の能力と精神性・倫理性を疑わざるを得ません。現実を忘れ、或は等閑視(なござり)して、理想のみを口にして、夢、幻の如き亡言(もうごん)を述べ、それで良しとしておる。これでは国民はたまったものではありません。

ロータリーもそうです。ロータリーのリーダー達はもっと、もっと、現実、現況の上に立って、ロータリーの綱領の精神、職業奉仕の精神を大切にしつつ、現況に対する具体的な対処法、指針を一般ロータリアン達に示さなければなりません。今のままのロータリー、RIの方針のみでは、ロータリーは衰亡してゆくばかりです。『思いやりと優しさ』『弱者に対する深い愛情』『自己並びに自分のたずさわる職業の質の向上と商品の開発、競争力の向上』『オンリーワンの職業の形成』これが職業奉仕の理念の根幹にあり、真のプロフェッショナル(プロ)の道を探求する意識がその中にあるのです。

10月は職業奉仕月間です。この月はロータリークラブに属するロータリアン、一人一人が職業奉仕について、真剣に考え、自分の職業、仕事を見つめ直してみよう云う月であります。

ロータリーにあっては、毎月、その月その月のテーマなりターゲットが定められておって、そのテーマを深く考えてみてくださいと云う意図があるのです。今年は、職業奉仕委員会より、素晴らしい教材である、職業奉仕『その心と今日的役割』が発刊されました。「職業倫理の向上と従事する職業の品位向上、質の向上。そして、職業を通して、その職業にかかわりを持つ、すべての人々に、喜びと幸福を与え、社会の幸福の為に貢献せんとする」職業奉仕の考えをしっかりと御理解いただきたいのです。

職業奉仕の精神とモットーは、ロータリーの最も重要視するところであり、金看板なのです。

- (1) 貴方は、貴方の仕事・職業は、本当に今の世の人々にとって必要であり、世の中に有益なものを提供していますか？  
有益な存在となっていますか？
- (2) 貴方、貴方の職業・仕事が、本当に世の人々にとって、喜んで受け入れられるものであり、且つ、人々に幸福を与えていますか？
- (3) 貴方は、貴方の仕事をよりハイレベルの質と品位を持つものとすべく、努力し、精進されておられますか？
- (4) 貴方は、オンリーワンを旨とせず、プロとしての意識を持っておられますか？

以上の4点について、一度考えてみて下さい。

今皆さん方は大変な状況下におられる事でしょう。円高や中国問題が不況を更にひどい物とし、にっちも、さっちも行かぬ状態に追い込まれておられるメンバーがおられるのではと案じております。職業を通して、世の中に貢献する気持ちは有っても、職業自体が、仕事自身が存在し得なくなっておる。仕事が皆目なくなってしまっておって、奉仕する職業がなくなってしまう。会社が駄目になっている。こんな状況が恐ろしい勢いで、世の中に広がっていきいます。

職業、する仕事があると云うのは実に有難いものです。仕事がある事によって、自分並びに家族の者、従業員とその家族、そして関係する人々に希望を与えるのですから。

不況になればなる程、人々は必要なもの、心から欲しいと思う物しか買わなくなる傾向にあり、衝動買いはしなくなります。質と価格を真剣にチェックし、安くて、質の良い物を買いたいと思うのは人間の当然の情でありましょう。

非常に厳しい世の中となっておりますが、頑張っておることを願っております。

# 職業奉仕月間によせて (今年の活動計画)

国際ロータリー第2640地区 職業奉仕委員会  
委員長 北岡 満



今年の地区職業奉仕委員会は、以下の活動計画を立てました。

- ①地区職業奉仕委員会編纂の「職業奉仕その心と今日的役割」の発行
- ②「四つのテスト」の新しい日本語訳を試みたい
- ③(1)職業奉仕の内なるものとしての職業倫理の向上  
(2)外なるものとして、各人の職業を通して社会に貢献する活動の具体例を調査し、報告したい。特に職業人である会員が積極的に若者の就業意識を育て(出前授業、職場体験、インターンシップなど)、その就業を支援することが、現在緊急の課題ではないかと考える。職業人の集まりであるロータリーには、若者の就業を手助けできるものがあるのではないかと思える。
- ④「職業奉仕」として、会員が互いの職業情報を交換するなど、新しい職業奉仕の可能性はあるか探してみたい。

以上の計画に対し、すでに①については、地区職業奉仕委員会編纂の「職業奉仕その心と今日的役割」と題する冊子(41頁)を本年8月末に印刷があり、9月に発刊することができました。すでに当地区のバスターガバナー、当地区72クラブ、他地区ガバナー32事務所他、主だったロータリー関係先に複数部配布させていただいております。冊子編纂に当たっては、米田ガバナー、勝野PDG、村上直前ガバナーの各位から原稿を頂戴しました。又我々地区職業奉仕委員も職業奉仕について研鑽したところを文章としてまとめて提出し、それを委員会で何度も推敲の上、冊子としたものです。

冊子編纂にあたっては、ロータリーの職業奉仕とは何か、職業奉仕を今なお高らかに唱えるものはなぜか自問自答しました。

皆様にはぜひご一読いただき、米田ガバナーをはじめ我々地区委員の職業奉仕について考えるところをご理解いただけたらと存じます。

次に前記②の「四つのテスト」の新しい日本語訳ですが、本年11月21日より大阪でロータリー研究会が開催され、その時「ロータリーの綱領」につき日本語訳についてのセッションがあるとのことであり、その時「四つのテスト」についての日本語訳についても出席される全国のPDG、DG、DGE、AGの方々の意見を賜われたらとかがえています。当地区のみで独自の日本語訳を持つのも否定するものではありませんが、まずもって他地区の慧眼のロータリアンのご意見を受け賜わる必要があると思います。

「四つのテスト」の新しい日本語訳へのチャレンジは野心的でワクワクしますが、今はまず先人の意見を聴きたいと考えています。このことにつき、必要であれば地区委員長会議を開催して、皆さんのご意見を拝聴したいと考えています。

前記③、(1)の職業倫理の向上の必要性は言うまでもないことです。ロータリアンの各事業が永続して繁栄されるには職業倫理の向上は、基本となることです。我々はまず、ロータリアンの事業が、永続して繁栄されることを願っています。そのためにも職業倫理を向上させ、社会的信用を高めていただくことを切に望んでいます。

我々地区委員が職業倫理を具体的に説くことは考えていません。しかし、職業倫理の向上を望むことに変わりはありません。各々のロータリアンが「四つのテスト」を日々考えるとともに、職業倫理の向上についてもあわせて日常心掛けていただきたいものです。

③、(2)の職業を通じて社会に貢献する活動の具体例について調査、報告することについては、各クラブにアンケートを取らせていただき、報告書としてまとめたいと考えています。是非そのアンケートには皆様の職業を通じて社会に貢献されている活動を具体的にご報告していただくことをお願い申し上げます。

④について、会員が互いの職業情報を交換するなど、新しい職業奉仕の可能性を探る件については、各クラブで、クラブのホームページと会員の事業所のホームページをリンクさせるなどの方法により、会員の職業情報の交換をされています。プライバシーの保護という問題はありますが、会員の皆様方で、職業情報の交換には、こういう方法はどうかという提案があればぜひ受け賜わりたいと考えております。私達はどのような提案も検討してみたいと考えております。

今年一年は以上のような活動を考えています。ロータリアン1人1人の皆様からの職業奉仕についての忌憚のないご意見こそ、われわれが前進する1歩と考えています。

(ご提案の方法はガバナー事務所へメールを下さるのが一番です)。

# 米山奨学事業について

国際ロータリー第2640地区 米山記念奨学部門  
カウンセラー・PDG 水田 博史



10月は、米山月間です。

米山奨学事業の歴史は、58年前の1952年、日本のロータリーの礎を築いた米山梅吉氏の功績を記念して、東京ロータリークラブによって「米山基金」が設立されました。米山梅吉氏が生前、東南アジアに深い関心をもっていたことから、アジア諸国から奨学生を招致しようというのが基金設立の目的でした。そして、2年にわたる募金活動の後、1954年にタイから第1号奨学生となるソムチャード氏を招聘したのです。ソムチャード氏は、東京大学で養蚕学を研究し、帰国してからはタイの蚕糸局に入局、タイのシルクの増産に貢献しました。

米山奨学金の創設の目的は、日本が再び戦争の過ちを繰り返さない誓いと、世界に“平和日本”の理解を促すことにありました。留学生が平和を求める日本人と出会い、互いに信頼し合う関係を築き「世界の懸け橋」となることを願ってつくられたのです。

そして、その後43年前の1967年に財団法人として設立の許可を受け、これまでに世界の119の国と地域の約1万5000余人に及ぶ外国人留学生を支援し、今日では事業規模と採用数において、民間で最大の奨学団体となっています。

米山奨学制度の最大の特徴は、経済的支援だけでなく「世話クラブ・カウンセラー制度」を設けて、奨学生の精神面のケアを図っていることです。

奨学生には、地区から一つのロータリークラブが世話クラブとして選ばれます。さらに、世話クラブの会員の中から専任のカウンセラーが一人付いて奨学生の日常の相談に乗ったり、文化体験の案内役や交流の橋渡しに努めたりして、奨学生の日本で生活が心豊かなものになるよう配慮しています。

大学の指導教員と連絡を取り合ったり、自宅に奨学生を招いて家族ぐるみで交流したりする例も多くあります。

奨学生には毎月1回世話クラブの例会に参加することが義務づけられており、奨学金もそこで手渡されます。そのほか、奨学生には、ロータリークラブの例会で母国のことや自分の研究について卓話をしたり、クラブ・地区の奉仕活動、交流会や研修旅行に参加したり、ロータリーの活動を通じて、日本文化や地域社会と触れ合うさまざまな機会が提供されます。

米山奨学生の同窓会組織として米山学友会があります。米山学友会は、学友と現役の奨学生によって組織されています。日本国内に30、海外に3(台湾、韓国、中国)の計33の学友会があります。学友会によって活動内容は異なりますが、米山奨学委員会やロータリアンと連携して、交流を深めるさまざまなイベントを企画し、活動しています。

特に、本年は、第2640地区米山学友会が主催し、本年10月10日中国上海市において「21世紀における留学生の役割」と題し、シンポジウムが開催されます。ロータリー関係の皆様も出来るだけご参加いただきご支援いただきますようお願いいたします。

最後に、米山月間にあたり更に米山奨学制度をご理解いただきご協力いただきますようお願いいたします。

# 米山月間に因んで

国際ロータリー第2640地区 米山記念奨学委員会  
委員長 京谷 知明



ロータリー米山記念奨学会は、日本のロータリーの全地区共同事業として運営されており、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解の実践に努め国際親善と交流を深める事を目的に日本で学ぶ外国人留学生(全世界の学生)を支援しており、米山記念奨学生は、奨学金を受給することで安心して勉学に励むとともにロータリアンとの交流を通じて奉仕の心を知り、世界平和の創造と維持に貢献する人物となることが期待されています。

当2640地区米山記念奨学委員会は、小委員会制(米山選考小委員会・米山学友小委員会・米山寄付増進小委員会)をとり、米山奨学生に良好な勉学環境を提供しロータリーと米山奨学事業の理念を伝え、また地区内奨学生と世話クラブ・カウンセラーへの支援、及びロータリアンと米山奨学生の交流をより促進する為の計画をしています。では、本年度の地区米山記念奨学委員会の様々な事業や活動等について、詳しく各小委員長の皆様よりお話をさせていただきます。

最後になりますが、米山奨学生が文字通り「世界のかげ橋」となるよう、次年度クラブ指導者・米山委員長の皆様のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

# 米山記念奨学会委員会の 奨学生選考について



国際ロータリー第2640地区 米山選考小委員会  
委員長 西村 元秀

現在、奨学生の選考は指定校推薦制度をとっています。第2640地区では、地区内の資格を有する留学生在籍するすべての大学・高等専門学校を指定校とし、学校より優秀な学生を推薦して頂き、その中から選考しています。

米山奨学金制度は、将来日本と母国との懸け橋となってくれるような人材を育成することが目的ですので、奨学生の選考基準は、学業が優秀であることはもちろん、コミュニケーション能力が高く、日本の文化・習慣を学ぶ意欲があることです。奨学生に認定されてからは、ロータリーの例会への参加はもちろん奉仕活動へも積極的に参加して頂き、ロータリー精神を理解してもらうようにしています。

わが地区では、事前に書類審査及び電話による生活状況や電話対応能力の把握をし、日本語の理解度・ロータリーの知識度・奉仕活動の意欲度・コミュニケーション能力等を筆記試験し、最後に地区米山委員会と面接官(パストガバナー・ガバナー)による面接を実施し、それらの総合評価により選考しています。なお、選考時の一国の採用数が50%を超えないように配慮しています。

今後は、選考の基準をより明確にし、学生たちの現在おかれている詳しい状況をより把握したうえでの選考となるように考えていきたいと思っております。

今年度の当地区での米山奨学生数は27名です。その国籍の内訳は、台湾(2名)ミャンマー(3名)・中国(10名)・ネパール(1名)・ベトナム(2名)・モンゴル(1名)・韓国(4名)・イラン(1名)・スリランカ(1名)・アメリカ合衆国(1名)となっております。

2011～2012年度の2640地区での奨学生採用数は26名で、その内継続学生は12名、新規採用数は14名となっております。選考事業はすでに7月より始まっており、来年1月の最終選考に向けて準備しています。

今後より良い奨学生選考を考えていきたいと考えておりますので、ご理解ご協力を宜しくお願いいたします。



## 米山学友小委員会から

国際ロータリー第2640地区 米山学友小委員会  
委員長 谷野 一彦

米山学友小委員長の谷野一彦です。

今年度、学友小委員会では、学友同士の友好を深めるとともに、米山事業をより理解していただく為のプログラムを考えてまいります。

1. 2640地区中国の米山修了生主催による、上海シンポジウムです。この企画は、日本の米山記念奨学生として奨学金を受け、現在中国各地でそれぞれの分野で活躍している元奨学生たちが、「お世話になった日本のロータリアンに感謝の意をこめ、現況の報告をし、そして、これからの留学生の役割等、未来の国際平和、国際理解の維持に対する貢献の在り方を議論したい。」ということで、企画・挙行されるものであります。

このプログラムの大きな意味は、学友自らの企画であり、日本のロータリアンが世界平和を願って、熱心に取り組んできた米山事業が大きく実を結んできた成果の現れではないでしょうか。

是非、2640地区のロータリアンに参加していただき、親睦・交流をより一層深めていただきたいと思います。

2. 現役学生達により多くの卓話の機会を与えていただきたく思っております。学生達が人生経験豊かなロータリアンと交流する機会は、学生達にとっても人生の貴重な体験となるものです。特に今年度は大学所在地の関係で、学生が少ない紀南地方のロータリークラブの支援を得て、卓話と交流に行かせていただく予定をしております。

3. 10月に米山奨学生の社会貢献プログラムとして、府立岬高校において、講義・交流の場を設ける予定となっております。コミュニケーション能力の豊かな奨学生達の授業は、高校生の大きな興味と異文化交流の場を広げ、府の教育委員会からも高い支持を得ております。

～ロータリアンとの交流を通じ、日本人の心を理解してもらい、互いに信頼関係を築き、将来、平和の架け橋となる優秀な人材を育てる～これこそ、日本のロータリアンたちが受け継いできた米山事業の真髄なのです。

米山事業への理解の促進は学生達の活動を直に見ていただき交流をもつことが最も効果的であるととらえ、「人と人が出会い、互いを理解しようとする時、そこに絆が生まれ、やがては、世界平和という大きな実を結ぶ」という、米山事業の考えを、ご理解いただき、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

# 米山学友小委員会から

国際ロータリー第2640地区 米山寄付増進小委員会  
委員長 塩路 良一



10月米山月間は、米山特別寄付金を会員の皆様にお願ひするチャンスです。3月に行われた会長エレクト研修セミナー(PETS)において、米山寄付金クラブ会員一人当たり20,000円を目標とするよう、協議了承をさせていただいております。

1.この20,000円には、普通寄付金年間一人当たり6,000円が含まれますので、特別寄付金としては一人当たり14,000円が目標となります。なお普通寄付金をクラブ年会費の中(クラブ予算の中)から拠出しているクラブの場合は、米山月間に際しそのことを、クラブ会員にご徹底説明してください。

2.会員へ寄付を要請する方法はクラブの自由裁量が原則ですが、特別寄付金の趣旨は個人の理解と賛同の意思が大前提ですので、できれば金額を一律とせず会員個人の考えでそれぞれ定めていただきたいと思います。

3.会員ごとの特別寄付金累計額がクラブに記録されていると思います。この記録をもとに、寄付を重ねて早く表彰額に達して、表彰を受けることを奨励していただくことが効果的です。まず3万円で準米山功労者、10万円で第1回米山功労者、以降は10万円ごとにマルチプル功労者として表彰が受けられます。

4.米山寄付は、所得税の寄付金控除が受けられます。1年合計から2,000円を引いた額が対象となります。したがって特別寄付金を毎年1万円しようと考えている会員に「1万円では毎年8,000円ずつしか控除の対象にならず5年で1万円の損、今年5万円まとめたら4万8,000円の控除が受けられて得ですよ!!」との話法で、増額を勧誘することをお奨めします。

5.特別寄付金は、会員以外や法人寄付も受け付けます。これらはクラブの寄付実績に通算されます。

それでは、クラブ目標達成に向かって、がんばってください。



**田甫 治**  
たんぼ おさむ

所属クラブ：有田南  
職業分類：自動車販売 修理業  
生年月日：1969年4月2日



**辻 靖介**  
つじ やすよし

所属クラブ：海南  
職業分類：電力供給  
生年月日：1961年4月21日



**伊原 郁夫**  
いはら いくお

所属クラブ：大阪金剛  
職業分類：脳神経外科  
生年月日：1947年8月25日



**中井 博文**  
なかい はくぶん

所属クラブ：高石  
職業分類：薬局  
生年月日：1948年6月13日



**山本 康夫**  
やまもと やすお

所属クラブ：田辺はまゆう  
職業分類：不動産貸付業  
生年月日：1961年12月20日



**谷上 孝一**  
たにがみ たかいち

所属クラブ：和歌山サンライズ  
職業分類：経営指導  
生年月日：1928年10月2日



**下野 純司**  
しも の じゅんじ

所属クラブ：富田林  
職業分類：歯科医  
生年月日：1961年9月26日



**坂ノ上 卓也**  
さかのうえ たくや

所属クラブ：富田林  
職業分類：食堂  
生年月日：1969年10月27日



**河野 強**  
こうの つよし

所属クラブ：堺フェニックス  
職業分類：サービス（葬祭・多目的ホール）  
生年月日：1974年8月29日



**片岡 富美子**  
かたおか ふみこ

所属クラブ：堺フェニックス  
職業分類：不動産（宅地建物取引）  
生年月日：1941年1月18日



**丹羽 哲昭 様**  
(和泉RC)

**2010年8月15日死去**

在籍期間：41年7ヶ月  
職業分類：織物修整

ポールハリスフェロー  
米山功労者3回

**1933年6月28日生**

## PHF・ベネファクター(8月分)



お名前	回数	クラブ名
岩中 昭英	BE	御坊南
廣谷 静一郎	BE	岸和田北
澤本 栄子	BE	和歌山アゼリア
河野 正文	2	和歌山城南
川嶋 平和	2	和歌山城南
国沢 俊一	F	和歌山城南
松本 健	1	和歌山城南
弥勒 多加志	1	和歌山城南
溝上 裕章	2	和歌山城南
中村 貞夫	2	和歌山城南
根岸 憲一郎	2	和歌山城南
岡本 浩	1	和歌山城南
大桑 埴嗣	3	和歌山城南
嶋田 証夫	F	和歌山城南
寺坂 雄次	2	和歌山城南

## 米山功労者(8月分)



お名前	回数	クラブ名
米田 喜重郎	11	堺
筒井 京子	1	富田林南
野上 泰造	4	和歌山東
角谷 芳伸	1	和歌山東
金谷 晴夫	5	和歌山北

10月号、お届けいたします。

米田ガバナーの公式訪問最中の一句、ゆとりですね。

わが地区でも会員数より『ロータリーの友』購読数が少ないクラブがございます。ご点検ください。

先月全クラブに配布されている広報誌『ROTARY ロータリー 世界と日本』『ROTARY あなたも新しい風に』の2誌回覧していただきましたか?『友』と違って外部広報誌です。購入の上イベント等で配布されてはいかがでしょう。

ロータリーの友編集委員会 地区代表委員 岡本勝士

## 地区関連の記事

- ① 俳壇——縦組み P12  
 夕蜘蛛の手足広げる軒端かな (御坊RC 橋本順子)  
 引かれゆくもの先づ見えて蟻の道 (堺フェニックスRC 米田真理子)
- ② 柳壇—— 縦組み P12  
 玄関で象とピエロがウエルカム (堺RC 大澤徳平)
- ③ バナー自慢 —— 縦組みP16  
 海南RCバナー  
 堺南RCバナー  
 (9月号 堺北RCバナー 紹介漏れお詫び申し上げます)  
 \*皆様のご協力のおかげで2640地区クラブのバナー投稿多くなりすぎました。  
 現時点ですべての掲載はできないようです。
- ④ 友愛の広場  
 『ロータリーバッジのすばらしさ』 (大阪金剛 井出俊一)  
 さりげなくつけられたロータリーバッジが人と人の絆を強くする。「これでこそロータリー」同感  
 です。
- ⑤ 事務所住所変更 堺北—— 横組みp35

## 横組み記事

## ① RI会長メッセージ 遥かなるニューオーリンズ

RI会長 レイ・クリンギンスミス P1

RI会長からの国際大会の案内状です。会長は、「ロータリーの年次大会の不思議な力、活気、感動をどのように表現すればいいのでしょうか？ 私たちの年次大会は、さまざまな魅力に富んでいるので筆舌に尽くし難いものです」と述べられています。

P24～31のニューオーリンズ紹介記事を併せお読みください。

## ② 特集 職業奉仕月間 P5～14

永遠の課題 職業奉仕 P6～10

職業倫理について、第2680地区パストガバナー・深川純一氏が、故佐藤千壽パストガバナー自分の会社経営を通じて『四つのテスト』をどう実践されたか具体的に語られています。

四つのテストその由来をひもとく p13

Four-Way Testの訳語について p14

## ③ 特集 米山月間

巣立った奨学生たちは、今 p15

上海で深まった米山学友との絆—— 中国米山学友会第2回総会・懇親会報告 —— P16

## ④ 『岐路に立つ微笑みの国・タイ 安定の基盤・王政のゆらぎ』（『AERA』記者 山田厚史） P20～21

WCS活動でも身近なタイ、社会の主役が軍から商売人に。「立憲君主制」の制度疲労。

興味深い記事である。

## ⑤ 富士山頂で手をつなごう 八月八日 富士山つながりの日 P22～23

8月8日8時8分 富士山の世界遺産登録を目指している第2620地区（静岡・山梨）のロータリアンたちが、富士山頂で手をつないでのアピール。現地に立ったつもりで、記事と写真をお読みください。

## 縦組み記事

## ① SPEECH P2～6

『キリマンジャロの雪が消える』立正大学名誉教授 立正大学前学長 高村 弘毅 P2-6

水を必要としているのは、何も人間だけではありません。キリマンジャロの湧水は、周りの山麓に無限に広がっている生物世界に、大きな影響をもたらしています。

## ② この人、この仕事

『父の工場に入り浸っていたモノ作り大好き少年』布施光一（北辰機材(株) 社長 群馬境ロータリークラブ）

P7～9

## ③ 言いたい 聞きたい P14～15

『二一世紀の職業奉仕』 敦賀RC 刀根 莊兵衛

『「お陰様で」の提唱』 仙台RC 大島 達治

## ④ ロータリー・アットワーク p22～32

写真編・文章編どれも素晴らしい活動です。

# ハイライトよねやま 127

## 1 寄付金速報 — 米山月間に向けての寄付状況は？ —

8月までの寄付金は前年同期と比べて1.9%増、約560万円の増加となりました。普通寄付金が3.3%減、特別寄付金が13.4%増と、普通寄付金は伸び悩んでいるものの、特別寄付金は比較的好調で、8月のみの単月寄付額としては過去10年間で2番目に高い結果となりました。

10月は米山月間です。事務局では“よねやま”を皆さまに知っていただくためのさまざまな資料をご用意しています。全クラブにお送りする「寄付金マニュアル」のほか、ご要望に応じて、卓話やセミナーにご活用いただけるデータを提供いたします。今年度は税制優遇の対象が昨年よりも拡大し、普通寄付金にも適用可能になるなど、寄付のメリットが増えています。10月の米山月間には、事業理解の推進とともに、さらなる寄付の呼びかけをお願い申し上げます。

## 2 理事会・評議員会開催報告

8月30日に2010年度第1回評議員会、翌31日に第1回理事会が、都内で開催されました。

**評議員会** 全国から45名の評議員と、常務理事、監事および島津久厚名誉理事長の11名が出席。議長には、互選によって井橋吉一評議員（第2770地区ガバナー）が選出されました。

【主な評議員会決議】

- a. 2009年度事業報告・決算報告の承認：それぞれ原案通り承認
- b. 2010年度収支予算一部修正：2009年度決算数字に基づき、2010年度収支予算上の一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高、正味財産期末残高の修正が提案され、承認された

閉会后、坂下事務局長より海外応募者対象奨学金制度、新公益法人への移行について説明があり、意見交換がなされました。海外応募者対象奨学金制度は、現在、制度見直し中の「現地採用奨学金」に代わる新しい制度とあって、「母国ロータリーの推薦が望ましい」「地区米山奨学委員会として実務レベルでどう進めればよいか」などの活発な意見交換がなされました。

**理事会** 理事31名と監事3名および島津久厚名誉理事長が出席し、議長の板橋敏雄理事長の進行のもと、評議員会の承認を得た上記a・bが理事会でも承認されたほか、以下が決定されました。

【主な理事会決議】

- c. 2010年度評議員1名選任：6月3日の理事会で2010年度評議員を選任したが、その後、第2600地区ガバナーより評議員の推薦があり、未定となっていた1名が選任された。2010年度第2600地区評議員 都築文男氏（塩尻RC）
- d. 海外応募者対象奨学金制度：原案通り承認されたが、「日本語運用能力を問わない場合、カウンセラー選任やロータリアンとの交流に支障が出ないか」「地区委員会の負担が増大する」「対象を低所得国とするなどの条件設定が必要では」といった意見も出され、本制度の試行が承認された。制度の内容は試行中に見直される。
- e. 会合旅費規程一部改定：算出起点を「自宅」とする改定が承認され、8月30日から施行となった。



両日とも会議開始前に、7月17日に上海で開催された中国学友会総会・懇親会の映像を上映したほか、会議後に2009年度寄付金実績上位の地区に対して、板橋敏雄理事長より感謝状が贈呈されました。

中国学友会総会・懇親会 in 上海の映像は、当会ホームページで公開中です！

### 3 台湾の学友夫妻から 10 万円の寄付

先月、第 2650 地区元米山記念奨学委員の伊藤勝悟氏（草津 R C 会員）より、嬉しい連絡を頂きました。8 月初旬、台湾南部の高雄市に米山学友の蘇 南彰さん・蔡 璧如さんご夫妻を訪問した際、お二人から「お世話になった米山奨学会に御礼がしたい」と、寄付金 10 万円を託されたとのことでした。夫の蘇さん（2002-04 / 大津 R C）は歯科医、妻の蔡さん（2002-03 / 草津 R C）は義守大学経済学部准教授と、夫婦共に活躍されるお二人は、米山奨学生としての出会いがきっかけで結婚。当時、地区米山委員としてお二人と関わった伊藤氏とは現在も親しく交流が続いているそうです。

今回の寄付について、伊藤氏は「二人の気持ちに大変感動するとともに、同じように米山奨学制度に感謝している学友がたくさんいることを、多くのロータリアンに知っていただきたいと思います」と語ってくれました。



蘇さん(右)・蔡さん(左)ご一家と伊藤氏

### 4 タイでの WCS 活動に米山学友が協力

豊橋ゴールデン R C（第 2760 地区）では W C S 活動として、タイのスリウオン R C（第 3350 地区）と協力して、聴覚障害児の小学校に 10 万円分の図書を寄贈。7 月 19 日に現地で行われた贈呈式では、米山学友のジャンミシー・パッタモンさん（タイ / 2001-03 / 豊橋ゴールデン R C）が通訳として協力しました。同クラブ米山奨学委員長の山本雅久氏は次のように語っています。

「パッタモンが米山奨学生として初めてクラブに来た時は、日本語もやっと話せるレベルでした。時折、自宅に招き、食事を共にするうちに私の家族とも親しくなり、我が子のような存在になりました。次女の卒業式と彼女の卒業式が重なった時、妻は彼女の母親代わりを選び、自分の着物を着せて、一緒に卒業式に参列したほどです。今回のタイ訪問では、彼女の通訳のお陰で先方地区と細部まで打ち合わせることができました。学友が自国の子供たちのために進んで協力してくれたことを嬉しく思いますし、その心がより大きく育ち、いつか母国のロータリアンになって、タイのロータリー活動に役立ってくれることを祈っています」



タイでの贈呈式(後列中央がパッタモンさん)



## まもなく米山の資料が全クラブへ届きます！



今年も米山月間【10 月】用資料を全ロータリークラブへお届けします(9 月 18 日発送完了予定)。クラブ会長およびクラブ米山奨学委員長は必ずお目通しください。

※理事、ガバナー、評議員、専門委員、地区米山奨学委員長・委員の皆さまにもお送りします。

お送りする資料(豆辞典以外は基本的に 1 部ずつです)

- ・豆辞典 ※豆辞典は、全会員に配布してください
- ・クラブ米山記念奨学委員長の手引き(委員長用)
- ・寄付金マニュアル(クラブ事務局用)
- ・2009-10 年度事業報告書
- ・2009-10 年度事業報告書(統計・資料編)
- ・2009 年度決算報告(クラブ会長・委員長各 1 部)
- ・米山広報資料 申込書

DVD、リーフレットは別途ご請求ください



「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 贈呈資料から

- ◎「広報(Public Relations)とは…」 田岡久雄 2010 45p  
[申込先:日本事務局 FAX(03)3903-3781]
- ◎「ロータリーマジック 違いをもたらそう」 江崎柳節 2010 197p  
[申込先:江崎柳節 FAX(0568)77-0239]
- ◎「日本RC認証順位一覧」 前岡志郎 2010 56p  
[申込先:ロータリー文庫]
- ◎「ロータリーの心と実践」 D.2660 2010 90p  
[申込先:D.2660 FAX(06)6264-2661]
- ◎「我等の生業」 行田さくらRC 2010 87p  
[申込先:行田さくらRC FAX(048)564-3020]
- ◎「マレーシア・ボルネオ島・サラワク州植林支援活動報告書」 上田東RC 2010 [28p]  
[申込先:上田東RC FAX(0268)21-3501]
- ◎「心学の祖 梅岩に学ぶ職業奉仕 真実かどうか?<DVD>」 亀岡RC 2010  
[申込先:亀岡RC FAX(0771)25-2151]
- ◎「ロータリー情報マニュアル第3版」 D.2650 2010 786p  
[申込先:瀧上勝夫 FAX(0779)87-2560]
- ◎「新作講談『日本のロータリー創始者・米山梅吉翁一代記』<DVD>」  
宝井馬琴(講談) さいたま新都心RC 2010 [申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時

休館=土・日・祝祭日

## 日本の元国際親善奨学生が宇宙飛行士に



日本人宇宙飛行士で、元国際親善奨学生である山崎直子さんは、子どものときから宇宙にあこがれていたと言います。故郷の千葉県松戸市では、毎晩のように星を観察していましたが、成長するにつれ、映画「スター・ウォーズ」やスペース・シャトルの打ち上げのテレビ中継によって、山崎さんの熱意はますますかき立てられました。

「この映画や、テレビ中継の影響で、いずれはみんなが宇宙旅行をするのだらうと思っていました」と、日本人女性としてはまだ2人目の宇宙飛行士である山崎さんは語ります。スペース・シャトル「ディスカバリー」の乗組員として、山崎さんは既に360時間を超える宇宙飛行歴を積みました。去る4月には、国際宇宙ステーションに向けた、ディスカバリーによる物資補給ミッションで、ミッション・スペシャリスト(搭乗運用技術者)として参加しましたが、この経験は山崎さんにとって特に意味深いものでした。

「私は、宇宙ステーションの開発チームの一員だったのです。日本、米国を始めとする15カ国が協力して国際スペース・ステーションを開発したというのは、実に感動的でした」山崎さんの宇宙飛行士としてのキャリアの選択には、1994-95年度にロータリー奨学生として国際プロジェクトに参加した経験が大きな影響を与えました。山崎さんは、千葉県の松戸中央ロータリー・クラブから派遣され、米国メリーランド州のメリーランド大学で宇宙ロボット工学を学びましたが、そこで一緒に研究をしていた世界中からの学生たちが、日本人の自分より日本と日本文化をよく知っていたことに驚かされました。この経験は、自分の母国のことだけではなく、客観的にものを見ることの大切さを教えるものとなりました。山崎さんは、この客観性は宇宙飛行士としての仕事にも大事だと考えています。

「地球を離れた場所から研究すると、とても学ぶことが多いのです」と山崎さんは語ります。

留学中にはまた、コミュニケーションのスキル、入念な準備、そしてチームワークの大切さも学んだと言います。これは、1996年に日本の宇宙航空研究開発機構(JAXA)で宇宙飛行士としてのキャリアを始めたときにも生かされました。

宇宙計画で効率よく情報を共有し、協力し合うには、コミュニケーションが大事です」と山崎さん。「留学先で、特に外国語で意思の疎通をしようとする場合も同じですね」

実際に宇宙飛行をするに至るまでの道のりには、カナダ、日本、ロシア、米国での10年近い訓練がありました。基礎的な訓練を終えてからは、ロシアへ赴き、7カ月かけてロシアの宇宙船「ソユーズ」のフライト・エンジニア(航空機関士)の資格も取りました。地球に戻ってからの山崎さんは、NASAへの訪問、宇宙船の軌道を検討する専門家会議への参加、広報活動など、宇宙飛行の事後活動に携わっています。

「宇宙ステーションは2020年まで運行される予定ですから、もう一度行けるといいと思います」

その日まで、山崎さんは宇宙ステーションやその他のミッションを地上からサポートしながら、自由時間ができたときには、大好きな映画のシリーズ、「スター・ウォーズ」を家族と楽しむつもりだということです。

(ニュースレター「リコネクションズ」から転載。引用文はすべて英語記事から翻訳されたものです。)



## Duk Chun Park, Chul (徳川 朴 哲)

トクチョン バク チュル

生年月日: 1936年 7月 26日(73歳)  
職業: 東方トロピス 代表理事

### Rotary経歴

1989.02~1990.06 国際ロータリー372地区  
馬山港都ロータリークラブの創立会長  
2003.07~2004.06 国際ロータリー3720地区 総裁  
2007.10 国際ロータリー2610地区 RI大会 会長代理  
2009.04 国際ロータリー2570地区 RI大会 会長代理  
1991~2009 国際ロータリー大会 13回 参加  
財団の貢献 Level 3 (us \$68,000)  
韓国奨学文化財団館名章の確認(¥ 120,000,000)

行きたいところ:①日本の総裁室 ②大阪市役所 ③福祉財団  
趣味:ゴルフ



## Cho, Tae-Hee (趙 太 熙)

チョウ テヒ

生年月日: 1981年11月1日(29歳)  
職業: 韓国TT株式会社 社員  
Business Administrator

趙太熙は1981の昌原で生まれ、育ちました。現在、代表理事として勤めている父親の下で色々な体験と機会を与えられ、充実した一日を過ごしています。彼は2001年にカヤ大学の経営学部に入ったが、2005年にキョンナム大学の経営学部へ編入しました。大学を卒業してからBusiness Administratorとして約2年間後悔なく業務を続けてきてさまざまな経験を積み、前は持っていなかった自身とんでもやればできるといふ前向きな考え方も学ばされました。今回のGSEプログラムに参加して彼は約一ヶ月間日本の人々にロータリークラブを知らせ、幸せな気持ちを配る機会になってほしいと思います。

行きたいところ:大阪本社のサンヨー、パナソニックの展示館  
趣味:運動をすること  
言語:英語が話せますが日本語の勉強もしたいので日本では日本語で話したいです



## Kim, Hyung Su (金 亨 洙)

キム ヒヨンス

生年月日: 1983年8月1日(27歳)  
職業:伽倻land(株) 公司Team  
現場管理 代理

金亨洙は1983年、蔚山で生まれ育てられました。学生時代は友だちとの円満な関係を保ちながら演劇などでもその代表として活動もしました。彼は2002年、大邱大学の建築学部を入学し、その後都市環境デザイン学科に入りました。そして4年生の時、ガヤランド会社に入社して現場パートを担当しながら現場のさまざまな経験を積むことができました。今は実務経験を元により深い勉強のための活動をしています。今回のGSEプログラムに参加して日本の環境などを学び、色々なものを味わいたいです。韓国の文化とは違う変わった空間を作り出すことを楽しみにしています。

行きたいところ:天王寺公園  
趣味:運動をすること

言語:本格的に日本語を習ったことはないが、家族の影響で日本語になじんでいます。日本語の勉強もしていますので、現地では日本語で話すつもりです。



## Kim, Kang Ok (金 江 玉)

キム カンオク

生年月日: 1986年 2月 14日(24歳)  
職業: (株) Cham Nu Ri環境  
都市公共Design

金江玉は1986年、昌原で生まれました。両親が農業に携わっている家庭で育てられました。そして昔の頃から美術が好きで、アートデザインが彼女の夢だと思っていました。彼女は2005年昌原大学の産業デザイン学科に入り、夢に一歩近づけることができました。自分の手で何か新しいものが誕生するというのが楽しかったので大学の時代後悔なく過ごしました。現在は環境専門のデザイン会社に勤めていてデザインに関する色々な作業にかかっています。今回のGSEプログラムに参加して日本のすばらしいデザインを見ながらデザインまたは製品デザインなどを直接味わい、新しいデザインを作り出す機械になってほしいと思います。

行きたいところ:大阪本社のIDEA INTERNATIONAL LTD  
趣味:絵を描くこと

言語:英語と日本語両方とも苦手ですが、これから日本語の勉強をして日本では日本語で話せるようになります。



## 이인남 (李仁南)

イ インナム

生年月日: 1986年 3月 20日(24歳)

職業: 日本語通訳

李仁南は1986年、韓国の蔚山で生まれ、育てられました。昔の頃から関係を仲介する役として円満な関係を保ちつつ、より仲よくなる存在でした。学生時代には日本語に触れ興味を持ち始めました。彼女は2005年、蔚山大学の日本語学科に入学し、本格的に日本と日本語について学びました。3年生の時は福岡大学に交換留学生として日本を味わってきました。現在は通訳士として働いています。今回のGSEプログラムに参加して日韓関係を仲よくなる民間外交官という意識を持ちながら日本と韓国の文化を互いに知らせる機械になってほしいと思います。

行きたいところ: 大阪の天王寺ワッソ(11月3日、四天王寺で開催される)  
趣味: 人と話し合うこと。旅行。  
言語: 日本語が専攻なので日本語が話せます。現地では日本語で話すつもりです。

## 国際ロータリー第3720地区 GSEスケジュール

10月23日(土)PM12:45到着、オリエンテーション及び歓迎会終了後

IM2組は10月23日(土)～10月29日(金)までお世話になります。

IM4組は10月30日(土)～11月5日(金)

IM8組は11月6日(土)～11月12日(金)

IM6組は11月13日(土)～11月19日(金)

11月20日(土)フリータイムPM6:00～送別会(全日空ゲートタワーホテル大阪)

11月21日(日)帰国、見送り10時30分関空に集合(飛行機はPM12:45)



# 地区大会 案内

大会第一日	大会第二日	エクスカージョン
<p><b>11月 6日</b> 全日空 ゲートタワーホテル大阪</p> <p>会議 登録・受付 12:00 / 開会 12:30</p> <p>本会議 登録・受付 13:30 / 開会 14:00</p> <p><b>世界が期待するロータリー</b> Program 1-A</p> <p>基調講演 14:45~ RI会長代理 / 第2680地区バスタガバナー <b>今井 鎮雄氏</b> (神戸西ロータリー・クラブ)</p> <p><b>ロータリーの未来</b> Program 1-B</p> <p>地区指導者育成セミナー 15:30~ RI研修リーダー / 第2770地区バスタガバナー <b>中村 靖治氏</b> (吉川ロータリー・クラブ)</p> <p>RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 登録・受付 17:30 / 開会 18:00</p> <p>全日空ゲートタワーホテル大阪</p>	<p><b>11月 7日</b> 国際障害者交流センター (ビッグ・アイ)</p> <p>本会議 登録・受付 9:00 / 開会 10:00</p> <p><b>大揮毫</b> Program 2-A</p> <p>SHO家 13:00~ <b>吉川 壽一氏</b> (福井フェニックスロータリー・クラブ)</p> <p>1943年福井市に生まれる。エルメス社のスカーフのSHO作品を制作した事、2003年のNHK大河ドラマ「武蔵」の題字を揮毫した事で広く知られる。</p> <p><b>歴史に学ぶ日本のこころ</b> Program 2-B</p> <p>世界遺産・薬師寺 管主 13:30~ <b>山田 法胤師</b> (奈良ロータリー・クラブ)</p> <p>1940年岐阜県に生まれる。1964年厚生省慰問団員として、アッツ等其他戦跡各地巡拝。その後、様々な要職を経て、2009年8月に薬師寺管主に就任する。</p> <p><b>その他催し</b> Program etc.</p> <p>日本一の蕎麦打ち名人・高橋邦弘氏による実演とサービス全フロアを使用した大昼食交流会 コーヒードrinkしながら名刺交換・交流できる、友愛の広場</p> <p>高橋 邦弘氏</p>	<p><b>11月 6日</b> 全日空 ゲートタワーホテル大阪</p> <p>出発 13:00 全日空ゲートタワーホテル大阪発 堺市役所21階展望ロビー 大仙公園・仁徳天皇御陵 堺市博物館・茶室 堺刃物ミュージアム 全日空ゲートタワーホテル大阪着 (17:00)</p> <p>堺市観光提供</p> <p><b>地区大会記念ゴルフ大会</b></p> <p>日時：平成22年10月18日(月) 場所：天野山カントリークラブ 参加料：10,000円</p>

2010-2011年度	大会会場のご案内	国際ロータリー第2640地区 地区大会開催のご案内
<p><b>国際ロータリー第2640地区 地区大会のご案内</b></p> <p>2010年11月6日(土) 会場：全日空ゲートタワーホテル大阪 2010年11月7日(土) 会場：国際障害者交流センター(ビッグ・アイ)</p> <p>地域を育み、大躍をつなぐ</p> <p>地区大会スローガン 自治都市 堺で 天地の理法をもって ロータリーの未来を</p> <p>住吉祭礼園屏風 堺市博物館所蔵</p>	<p><b>大会第1日目</b></p> <p>全日空ゲートタワーホテル大阪 〒598-8511 大阪府泉佐野市りんくう往来北1番地 TEL:072-460-1111</p> <p><b>大会第2日目</b></p> <p>国際障害者交流センター (ビッグアイ) 〒598-0155 大阪府堺市南区茶山台1-8-1 TEL:072-290-0900</p> <p>第2640地区 地区大会事務局 〒590-0021 堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16 C棟16 TEL:080-3860-3310 FAX:072-222-4080 chiku-taikai@sakaiphoenix.com</p> <p>ホストクラブ コ・ホストクラブ 堺フェニックスロータリークラブ 堺ロータリークラブ 堺おおいずみロータリークラブ 堺泉ヶ丘ロータリークラブ</p>	<p>2010-2011年度 国際ロータリー第2640地区 大会実行委員長</p> <p>米田 真理子</p> <p>2010-2011年度 国際ロータリー第2640地区 大会実行委員長</p> <p>小野 晃範</p>

# 地区大会記念ゴルフ大会ご参加お申し込みの 御 礼

10月1日現在、最多の270人の申し込みを戴き心より御礼申し上げます。

例年に無い企画とガバナー賞「46型液晶TVアクオス2台」

他豪華景品多数をご準備して、最高のおもてなしを工夫してお待ちしています。

実施要綱、組み合わせ表につきましては、10月初旬に各クラブ様宛に配布させていただきます。

国際ロータリー第2640地区  
地区大会記念ゴルフ大会 実行委員長 三村 文男  
(堺フェニックスRC)



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640  
2010-2011年度  
**地区大会記念ゴルフ大会**

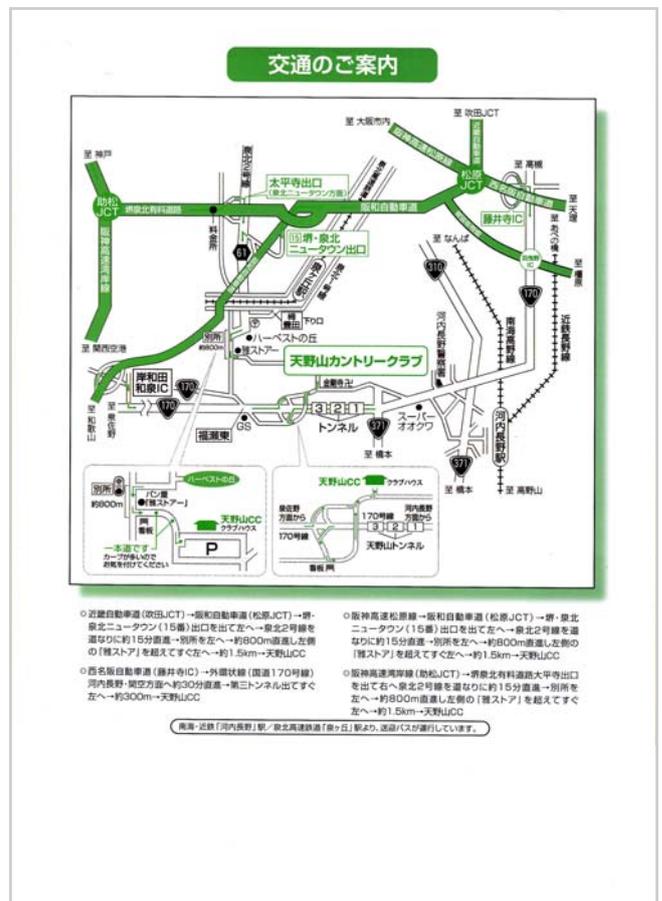
2010年10月18日(月)  
**天野山カントリークラブ**

\*参加登録費：10,000円  
\*募集定員：250名(先着順にて締めきり)

国際ロータリー第2640地区  
ガバナー 米田真理子  
地区大会実行委員長 小野 晃範  
ゴルフ大会実行委員長 三村 文男  
副委員長 綿谷 伸一

若狭い会社  
2010-2011年度 地区大会事務所  
TEL: 080-3860-3310  
FAX: 072-227-4991  
E-mail: chku-takai@sakaiphoenix.com  
HPアドレス: <http://www.rid2640.org>

〒590-0135 大阪府堺市南区别所1549-46  
TEL: 072-284-1919



### 交通のご案内

○近畿自動車道(吹田JCT)→阪和自動車道(松原JCT)→堺・泉北ニュータウン(15番)出口を出て左へ→泉北2号線を道なりに約15分直進→別所を左へ→約800m直進し左側の「舞スタア」を越えてすぐ左へ→約1.5km→天野山ICC

○阪神高速松原線→阪和自動車道(松原JCT)→堺・泉北ニュータウン(15番)出口を出て左へ→泉北2号線を道なりに約15分直進→別所を左へ→約800m直進し左側の「舞スタア」を越えてすぐ左へ→約1.5km→天野山ICC

○西名阪自動車道(藤井寺IC)→外環状線(国道170号線)→河内長野・美空方面へ約30分直進→第三トンネル出てすぐ左へ→約300m→天野山ICC

○阪神高速湾岸線(助川JCT)→堺豊北有料道路大平寺出口を出て右へ→泉北2号線を道なりに約15分直進→別所を左へ→約800m直進し左側の「舞スタア」を越えてすぐ左へ→約1.5km→天野山ICC

南海・近鉄(河内長野)駅・泉北高速鉄道(南ヶ丘)駅より、徒歩/バスが運行しています。



9月1日 海南ロータリークラブ公式訪問



9月1日 御坊東ロータリークラブ公式訪問



9月2日富田林ロータリークラブ公式訪問  
富田林南ロータリークラブ公式訪問



9月5日 インターアクトリーダーシップフォーラム



9月2日 藤井寺しゅらロータリークラブ公式訪問



9月3日 白浜ロータリークラブ公式訪問



9月5日 インターアクトリーダーシップフォーラム



9月6日 和歌山市長表敬訪問 和歌山市10クラブ会長の皆様



9月6日 和歌山県知事表敬訪問  
和歌山市10クラブ会長皆様と



9月8日 田辺東ロータリークラブ公式訪問



9月6日 和歌山東ロータリークラブ公式訪問  
和歌山北ロータリークラブ公式訪問



9月8日 和歌山東南ロータリークラブ公式訪問  
和歌山中ロータリークラブ公式訪問



9月7日 和歌山ロータリークラブ公式訪問  
和歌山西ロータリークラブ公式訪問  
和歌山アゼリアロータリークラブ公式訪問



9月9日 橋本ロータリークラブ公式訪問



9月8日 田辺はまゆうロータリークラブ公式訪問



9月9日 和泉南ロータリークラブ公式訪問 会長



9月9日 和泉南ロータリークラブ公式訪問



9月14日 橋本紀ノ川ロータリークラブ公式訪問



9月10日 堺北ロータリークラブ公式訪問



9月15日 新宮ロータリークラブ公式訪問



9月11日 クラブ財団委員長会議  
国際親善財団奨学生帰国報告会



9月16日 有田ロータリークラブ公式訪問



9月13日 堺南ロータリークラブ公式訪問



9月16日 和歌山南ロータリークラブ公式訪問  
和歌山城南ロータリークラブ公式訪問



9月18日 美原ロータリークラブ公式訪問



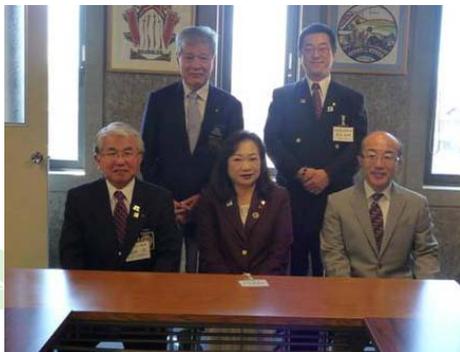
9月24日 高野山ロータリークラブ公式訪問



9月21日 堺東ロータリークラブ公式訪問



9月24日 堺北西南西ロータリークラブ  
第100回21コンサート



9月22日 岸和田ロータリークラブ公式訪問



9月22日 羽曳野ロータリークラブ公式訪問



9月25日 青少年交換合同オリエンテーション  
(2640・2660・2680)



9月29日 有田2000ロータリークラブ公式訪問



9月30日 那智勝浦町長表敬訪問



9月30日 那智勝浦ロータリークラブ 会長幹事懇談会



9月30日 那智勝浦ロータリークラブ・串本ロータリークラブ公式訪問

## 2010-2011年度年間行事予定表

10月 職業奉仕月間・米山月間 (Vocational Service Month)			
1日	(金)	泉大津RC 12:30	
2日	(土)	I M 3組 和歌山東RC	和歌山県民文化会館
3日	(日)	堺北RC創立30周年記念式典	リーガロイヤルホテル堺「ロイヤルホール」
4日	(月)	ガバナー補佐会議16時	関空日根野ステーションホテル
5日	(火)	和歌山サンライズRC 7:00	
6日	(水)		
7日	(木)	岩出RC 12:30 海南西RC 19:00	
8日	(金)		
9日	(土)		
10日	(日)	2640地区米山記念奨学生学友会主催上海シンポジウム	中国上海
11日	(月)		
12日	(火)	御坊南RC 12:30	
13日	(水)		
14日	(木)	堺・堺西RC 12:30 堺東南RC 18:30	
15日	(金)	河内長野RC 12:30	
16日	(土)	第三回諮問委員会	ホテルグランヴィア和歌山
17日	(日)	I M 4組 高野山RC	高野山大学
18日	(月)	地区大会 記念ゴルフ大会	天野山カントリークラブ(堺市)
19日	(火)	インターアクト委員会顧問会議	
20日	(水)	堺中RC 18:30	
21日	(木)	堺フェニックスRC 18:30	
22日	(金)		
23日	(土)	和歌山中RC創立25周年記念式典 韓国3720地区GSE来日(歓迎会 オリエンテーション)	ダイロイネットホテル和歌山 レストラン「サンクシェール」 関西国際空港
24日	(日)		
25日	(月)		
26日	(火)		
27日	(水)		
28日	(木)		
29日	(金)		
30日	(土)	I M 7組 大阪金剛RC	SAYAKAホール
31日	(日)	青少年交換委員会 2011~12年度長期派遣学生 地区選考試験および面接 派遣学生の保護者に対する説明会(学生と保護者が参加)	

## ● 2013-2014年度ガバナー候補者推薦について

---

地区ガバナー・ノミニー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の 審議を希望する地区内クラブは、2011年1月31日必着にて、地区ガバナー指名委員長(地区ガバナー事務所気付)宛、文書(書式任意)をもってご推薦ください。尚、地区ガバナー・ノミニー資格条件については、国際ロータリー細則第15条第7節1項～6項及び第8 節の資格条件に適していることを要します。●国際ロータリー細則第13条(ガバナーの指名と選挙)

## ● 訂正

---

9月号の月信の中で、お知らせの頁に掲載した、楠地区代表幹事「解任」をロータリークラブ退会のため「退任」とさせていただきます。

# 2010年8月 出席報告

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	8月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	8月 出席率	平均 出席率
	10.7.1	8月末	8月	累計	8月	累計					10.7.1	8月末	8月	累計	8月	累計			
有田	37	37	0	0	0	0	3	90.99	92.75	大阪金剛	28	29	1	1	0	0	3	79.30	83.30
有田南	31	33	1	2	0	0	4	97.58	97.54	大阪狭山	5	5	0	0	0	0	3	93.30	95.00
有田2000	15	15	0	0	0	0	3	93.33	92.50	りんくう泉佐野	26	27	0	1	0	0	3	78.67	79.58
藤井寺しゅら	14	14	0	1	0	0	3	81.30	87.00	堺	73	73	0	0	0	0	3	86.44	86.87
御坊	52	52	0	0	0	0	3	82.34	84.46	堺東	35	35	0	0	0	0	4	96.21	95.48
御坊東	15	15	0	0	0	0	3	84.44	86.39	堺北西南西	19	19	0	0	0	0	4	84.72	85.41
御坊南	23	25	0	2	0	0	5	89.30	88.85	堺泉ヶ丘	20	21	0	1	0	0	4	91.67	92.26
羽曳野	14	14	0	0	0	0	3	92.07	94.26	堺北	30	34	0	4	0	0	3	85.41	87.07
羽衣	17	16	0	0	0	1	3	95.14	95.14	堺南	27	27	0	0	0	0	4	79.71	83.59
阪南	13	13	0	0	0	0	3	100.00	100.00	堺中	17	17	0	0	0	0	3	79.96	76.68
橋本	53	53	0	1	0	1	3	89.73	92.64	堺西	18	18	0	0	0	0	3	92.59	91.26
橋本紀ノ川	17	16	0	0	0	1	5	92.50	90.23	堺おおいずみ	33	33	0	0	0	0	3	80.81	84.73
岩出	27	27	0	0	0	0	3	92.31	93.46	堺フェニックス	32	33	2	2	1	1	3	97.78	97.78
和泉	35	34	0	0	1	1	2	84.17	81.20	堺清陵	18	20	0	2	0	0	3	82.46	83.08
和泉南	26	26	0	0	0	0	3	55.12	61.21	堺東南	11	11	0	0	0	0	3	100.00	99.00
泉大津	49	51	0	2	0	0	3	85.13	85.78	泉南	17	17	0	0	0	0	3	81.25	81.25
泉佐野	35	35	0	1	0	0	3	93.05	94.10	新宮	60	62	0	2	0	0	3	79.57	80.20
海南	41	42	1	1	0	0	4	74.36	79.87	白浜	14	14	0	0	0	0	3	100.00	97.75
海南東	68	68	0	0	0	0	4	80.15	80.52	太子	14	14	0	0	0	0	4	73.17	75.99
海南西	20	20	0	0	0	0	3	88.33	85.41	高石	25	26	1	1	0	0	4	71.74	73.08
貝塚	19	19	0	0	0	0	4	90.28	90.98	高師浜	18	18	0	0	0	0	3	81.86	79.61
貝塚コスモス	20	19	0	0	1	1	4	93.55	92.85	田辺	89	88	0	0	1	1	3	87.96	88.20
関西国際空港	19	25	0	6	0	0	4	70.00	70.21	田辺はまゆう	33	34	1	1	0	0	4	94.85	89.09
河内長野	34	35	0	1	0	0	3	86.80	88.80	田辺東	51	52	0	1	0	0	3	79.00	86.09
河内長野東	28	28	0	0	0	0	3	90.10	94.59	富田林	34	36	2	2	0	0	3	86.55	88.06
岸和田	39	38	0	0	1	1	3	92.89	93.83	富田林南	18	18	0	0	0	0	3	86.60	86.03
岸和田東	52	53	0	1	0	0	3	94.30	94.27	和歌山	65	65	0	0	0	0	4	83.14	84.15
岸和田北	17	17	0	0	0	0	5	100.00	100.00	和歌山アゼリア	44	44	0	0	0	0	4	82.38	84.36
岸和田南	21	21	0	0	0	0	3	93.33	87.62	和歌山東	49	49	0	0	0	0	3	93.43	93.32
粉河	22	22	0	0	0	0	3	100.00	100.00	和歌山城南	37	38	0	1	0	0	3	88.99	91.80
高野山	23	23	0	0	0	0	3	96.67	96.83	和歌山北	50	50	0	0	0	0	4	81.88	81.38
串本	13	13	0	0	0	0	4	74.99	74.04	和歌山南	89	91	0	2	0	0	3	90.77	89.42
松原	32	33	0	1	0	0	4	88.99	87.21	和歌山中	28	29	0	1	0	0	3	92.85	93.22
松原中	19	19	0	0	0	0	5	91.35	84.95	和歌山西	20	23	0	3	0	0	3	92.42	93.83
美原	23	23	0	0	0	0	3	89.90	90.50	和歌山東南	46	50	0	4	0	0	3	87.14	87.89
那智勝浦	19	19	0	0	0	0	3	83.33	75.56	和歌山サンライズ	25	26	1	1	0	0	4	98.00	99.00

クラブ	7月1日クラブ会員数				8月末クラブ会員数				8月平均 出席率	入会		退会	
	男性	2066	女性	154	男性	2101	女性	158		8月	累計	8月	累計
72	2220				2259				87.51	10	49	5	8

※2010年6月末 会員数2,218名



## 2010-2011年度ガバナー事務所

〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁1番16 C棟14号  
ガバナー事務所 (7月1日より)

TEL : 072-224-2640

FAX : 072-224-2650

E-mail : [info@rid2640yoneda-g.org](mailto:info@rid2640yoneda-g.org)

HPアドレス : <http://www.rid2640g.org> (継続)